

○6月17日（水）に受動喫煙防止講座がありました。小学校から数えて2回目という生徒が多かったですが、改めてタバコの害について理解を深めることができました。

また、学校医の話だけでなく保健委員からのアンケートのまとめの発表もあり、よい講座になりました。



～生徒の感想より～

- ・学校医の藤田さんからタバコは絶対にだめだということがわかりました。最初は主流煙がタバコのすべてだと思ったけど主流煙よりも副流煙のほうが危険だとわかった。
- ・私は小学校で聞いたタバコの主流煙、副流煙は体に悪くて特に副流煙が体に悪いと聞いたことがあったけど、外で吸っていてもエアコンなどから煙が来て体に悪いなどは初めて聞いたので良かったです。
- ・タバコの危険さは十分理解したので、これからも自分からタバコは吸わないように、周りに吸っている人がいたら吸わないほうが良いと声をかけるなど、健康に気をつけて過ごしていこうと思った。
- ・吸っている人だけでなく周りの人も害があるのは知っていたけどアメリカでは日本より厳しく取りしまっていて「やっぱタバコってろくなものじゃないな」と思いました。
- ・タバコを吸っていなくても周りの人がタバコを吸っていたら自分もタバコの症状が出てきてしまうときいて、みんなのためにも周りのためにも吸わないようにしようと思いました。
- ・アメリカとか外国は広告などでタバコの害について訴えているのに、日本はあんまり訴えていないという現状が良くないと思ったのでもう少し訴えたほうが良いと思った。
- ・喫煙者と非喫煙者の体力テストの比較をみて今まで割と吸っててもあんま影響ないと思っていたけど比較を見てかなり違うことにおどろいた。



○テスト前の部活動停止期間が始まりました

今週22日から期末テストに向けての学習のため部活動が停止になりました。期末テストに向けて課題に集中して取り組むための期間です。生徒の中には課題の間違った問題を中心に2・3回と繰り返し学習したり、わからない問題を積極的に先生に質問したりとそれぞれの方法で学習に取り組んでいる生徒もいます。中間テストでの振り返りを生かし、いい結果がでるように時間を有効に使いましょう。